

2018年度「くらしと測量・地図」展 について

(一財) 日本地図センター相談役 田代博

今年も、「くらしと測量・地図」展を行いますので、お知らせいたします。

趣旨) 測量の意義及び重要性に対する国民の理解と関心を一層高めることを目的に、新宿駅西口広場イベントコーナーにおいて「くらしと測量・地図」展を開催します。

2018年度は「明治150年からみえる、測量と地図のあゆみ」と題して地図等の展示及び講演会の開催を行います。

日時) 2018年6月6日(水)～8日(金)、10時～19時(8日は17時まで)

場所) 新宿駅西口広場イベントコーナー

主催) 「測量の日」東京地区実行委員会 共催) 東京都 後援) 新宿区
事務局) 国土地理院関東地方測量部

(<http://www.gsi.go.jp/kanto/kanto40002.html> より)

一角でミニ講演会を実施します。

私は、8日(金)15時より「新旧地図で見る富士山のヒミツ」と題してお話します。

富士山頂に県境は引かれていた! 「カシミール3D」より40年近く前に手作り「富士山可視マップ」があった! 富士山遠望鑑定士が新旧地図を使い、「見力の山」富士山の魅力を語ります。

地図について熱く 語るトークショー

～新宿西口 出前編～

ミニ講演会 メニュー

参加無料



飲食はできません。

日・曜日	時間	講演タイトル・講演者
6日(水)	12:30	日本水準原点の歴史と新たな高さの監視方法 国土地理院関東地方測量部 菅 富美男
	15:00	道路マニアック 中央ジオマチックス 向山 潔
	17:00	地形図でたどる線路の曲がり方 今尾 恵介
	18:00	地図から始める暗渠散歩 本田 創
7日(木)	12:30	基準点カードの楽しみ方 東京都測量設計業協会 高岸 且
	15:00	空想地図と世界の地図から見る、地図デザインの解剖 地理人 今和泉 隆行
	17:00	発行部数1万部突破! 手作りまち歩き地図の舞台裏 仙川地図研究所
	18:00	地図から始めるスリバチ地形散歩 東京スリバチ学会 皆川 典久
8日(金)	15:00	新旧地図で見る富士山のヒミツ 日本地図センター 田代 博
	16:00	COOLMAP 東京の地形と建物を1枚の図で可視化する試み アジア航測 千葉 達朗

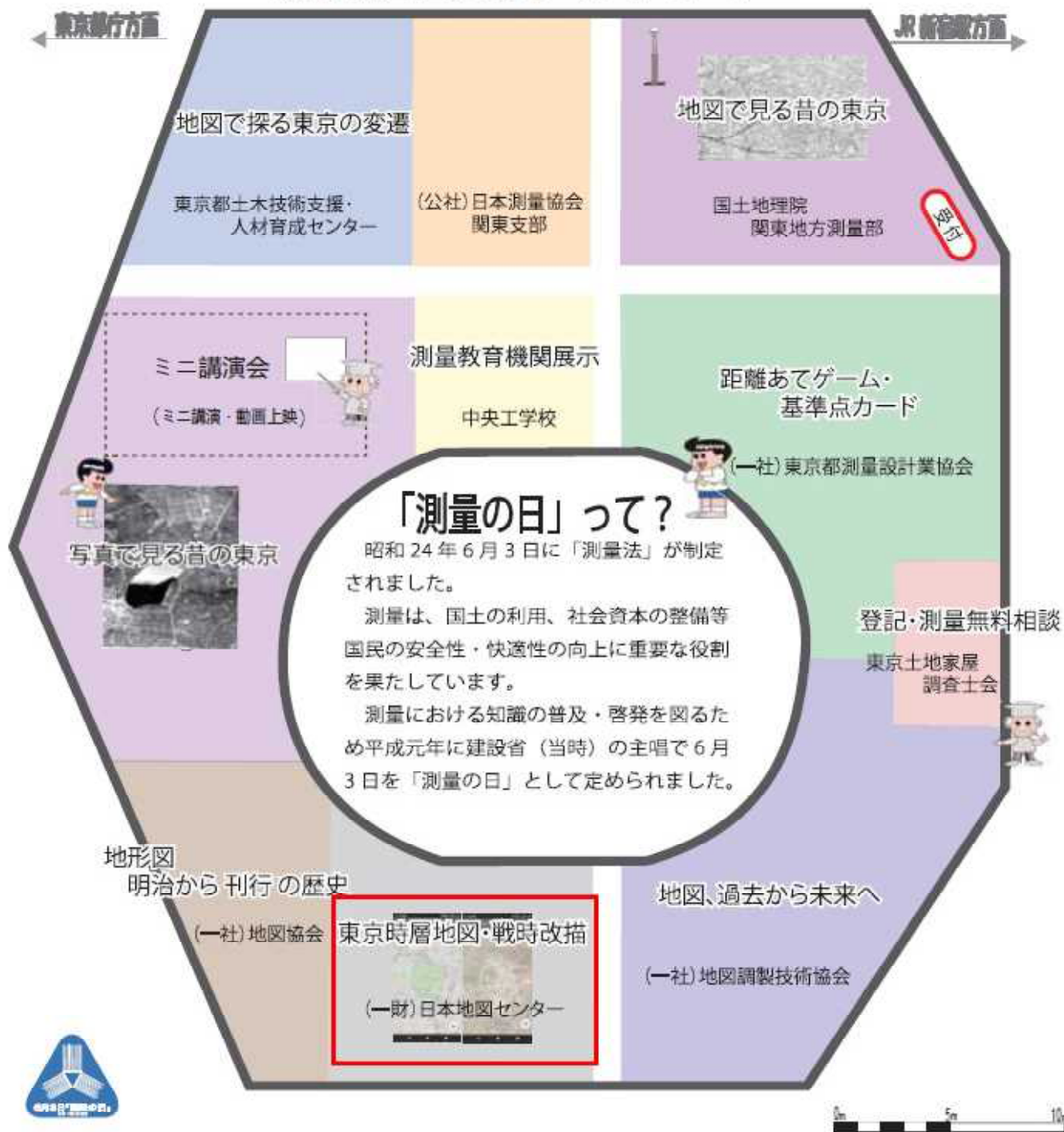
総合司会: 遠藤宏之(地調協研究・教育部会長)・小林知之(地図地理芸人)

※講演内容及び順番は予告なく変更する場合があります。

日本地図センターは、「戦時改描」もテーマにします。改竄が話題になっていますが(^_^;)、かつては地図の分野で公然と改竄が行われていました。ある意味、タイムリーな企画ではないかと思っています。限られた点数ですが、ご期待ください。番外として、スイスにもあった同様の地図や、東京を経度0度とした「世界地図」もご紹介します。

「くらしと測量・地図」展 会場ご案内

新宿駅西口広場イベントコーナー



● 連絡先 田代博 tashiro.fujisan@gmail.com